

令和 7 年度 杉並区立方南小学校経営計画

方南小学校 校長 吉岡光弘

1. はじめに

本校では「すべては児童のために」という理念のもと、教職員・保護者・地域が一体となって子どもたちを育む学校づくりを進めています。今年度も、子どもたちの笑顔と成長のために、協働の教育を実現してまいります。

2. 教育ビジョンと重点目標

【学校ビジョン】

「☆児童のためになっているか」で考える

【学校教育目標】

- なかよく助け合う子
- 明るくじょうぶな子
- ◎進んで考えやりぬく子

これらの目標の実現に向け、今年度は以下を重点として取り組んでいます。

3. 令和 7 年度 重点事項

1. 「いじめは絶対に許さない」安心・安全な学校づくり

始業式や学級開きで、全学年に対して「いじめは絶対に許されない」というメッセージを統一して伝えました。すべての教職員がこの姿勢を共有し、子どもたちが安心して過ごせる学校環境を守っていきます。

2. 授業の質を高めるための取り組みと教職員の働き方改革

- ・持ち時間の平均化により、授業準備時間を確保。
- ・専門性の高い講師等による教科指導の導入。
- ・教科担任制や授業交流の推進。

3. 副担任制を見据えた給食補助体制の導入

担任の負担軽減と教職員の連携強化を目的に、今年度から専科教員による給食支援を試行しています。互いに柔軟に支援し合える職場文化の醸成を目指しています。

4. 地域とともにある教育活動の推進

むさし野の森の活動、地域見学、地域行事への参加など、「地域に育てられ、地域に学ぶ学校」として、子どもたちの学びを地域に広げていきます。

5. 保護者・PTA・地域との連携強化

保護者同士がつながりやすくなるよう、PTA 活動の在り方を見直し、参加しやすい体制づくりを進めています。PTA は「保護者同士が学び合い、子どもたちの成長を支える場」として位置づけており、学校運営の重要なパートナーです。

6. WEB 版 Q-U アンケートの活用による児童理解の深化

3 年生から 6 年生を対象に年 2 回 WEB 版 Q-U を実施し、児童の学級満足感や不安の把握に努めます。その結果をもとに、いじめや不登校の兆候を早期に捉え、未然防止や早期対応につなげていきます。

4. 放課後における見守りのお願い

学校の目が届かない放課後や週末などの時間帯においては、保護者・地域の皆さまの見守りが子どもたちの安心に直結します。学校としても最大限の努力をいたしますが、今後も皆さまのお力添えをお願いいたします。

5. 学校と地域がともに育てる教育

本校は、地域や保護者の支えによって、子どもたちにとって「ふるさと」となるような環境づくりを目指しています。日々の挨拶から始まり、行事や見守り活動、PTA や学校運営協議会を通じて、「チーム方南小」として歩んでいきたいと考えています。

6. おわりに

「迷ったときは、“それは子どものためになっているか”で考える。」
この判断軸をすべての活動の中心に置き、今年度も教職員・保護者・地域がスクラムを組み、一丸となって教育活動を進めてまいります。